



IIDA MUNICIPAL HOSPITAL NEWS

飯田市立病院

News

No. 95

2024.Autumn



2p マイナンバーカードへの移行について

3p 「かかりつけ医」をもちましょう

4p 5p ネットワーク

加藤歯科医院

松川町上片桐診療所

防災訓練の中止について

6p がん相談支援センターからのお知らせ
治療を受けながら働きたい！という方へ

7p 話題の広場

飯田下伊那地域 糖尿病療養指導士(LCDE)とは
長野県救急安心センター(#7119)について

8p レントゲン博士の独り言

患者さんの声

新任医師の紹介

南信州獅子舞フェスティバル

飯田市立病院 基本理念

私たちは、地域の皆さんの健康を支え信頼される医療を実践します

飯田市立病院 基本方針

- ①私たちは、安全・安心で良質な医療を提供します
- ②私たちは、患者さん中心の医療を実践します
- ③私たちは、地域の保健、医療、介護、福祉機関と密接に連携します
- ④私たちは、教育・研修機能を高め、医療水準の向上とともに、職員が誇りややりがいの持てる職場をつくります
- ⑤私たちは、公立病院として、よりよい医療を提供し続けるために、健全な経営に努めます

飯田市立病院 理念行動指針

私たちは、誠意 熱意 創意 をもって医療を実践します

健康保険証の マイナンバーカードへの 移行について

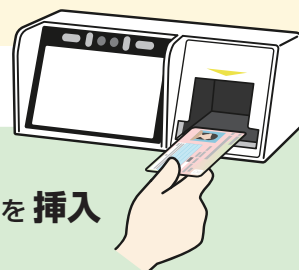
12月2日より、現行の健康保険証の新規発行が終了となり、マイナンバーカードを健康保険証として利用することが基本となる仕組みに移行します。

マイナンバーカードでは、医療機関を受診した際に診療・薬剤の情報や特定健診等の結果の提供に同意いただくと、医師や薬剤師からご自身の情報に基づいた総合的な診断や重複する投薬を回避した適切な処方を受けることができます。

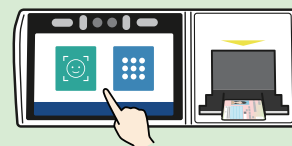
また、高額な医療が発生する場合でもマイナンバーカードを利用することで医療費を一時的に負担したり、事前に役所で手続きをする必要がなくなります。

ご利用のながれ

1 診察受付の際にカードリーダーにマイナンバーカードを挿入

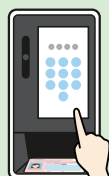


2 本人確認方法を暗証番号または顔認証のいずれかを選択



暗証番号を選択した場合

4桁の暗証番号を入力



顔認証を選択した場合

カードリーダーのディスプレイ枠内に顔を入れる



3 過去のご自身の情報の提供に全て同意するまたは個別に同意するを選択

4 マイナンバーカードを取り出してくださいの案内があれば終了

なお、マイナンバーカードを健康保険証として利用するための登録がされていない場合は、別途初回登録が必要です。

現在、当院では患者さんにマイナンバーカードの利用に慣れていただくよう、マイナンバーカード対応窓口を設置しております。ご不明な点やご心配な点があれば職員がご案内しますのでお気軽にお声がけください。



「かかりつけ医」をもちましょう

かかりつけ医とは、なんでも相談できる上、最新の医療情報を熟知して、必要なときには専門医、専門医療機関を紹介できる身近で頼りになる医師のことです。

国は、医療についても、介護・住まい・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの実現を目指していますが、その中心的な役割を担うかかりつけ医をもつように国民の皆さんに呼び掛けています。

頼りになるかかりつけ医がいれば、具合が悪くなった時などに、すぐ相談でき早めの対策がとれます。住み慣れた地域で安心して暮らしていくためにも、身近なところでかかりつけ医を見つけてみましょう。



飯田市立病院の機能・役割

当院は、救命救急センターにて24時間救急患者の受け入れをしています。また、地域医療支援病院として地域の医療機関との連携や役割分担を進めるため、入院医療を中心とした医療提供体制を敷いています。





加藤歯科医院

診療科目 歯科・歯科口腔外科・小児歯科

院長 加藤 進 **副院長** 加藤 伸吾

所在地 〒395-0011 飯田市大門町15

電話番号 0265-22-1678

往診 積極的に行っております。

駐車場 あり



診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~13:00	○	○	○	△	○	△	休	休
15:00~18:00	○	○	○	※	○	▲	休	休

△…9:00~12:00

▲…14:00~17:00

※…訪問診療

有病者や障がい者の治療を積極的に!!!

今日和。

当院は昭和21年、祖父・加藤寛美が立ち上げました。

飯田大火では医院が影響を受けてしまい焼け残った土蔵で診療をし、三六災害では近くの川が氾濫した為地域の復旧作業を行いながら歯科治療にあたったと聞いています。もう少しで開業80年、決して平坦ではないですが、強い想いを胸に地域の医療に携わっていこうと思っています。

有病者や障がい者の歯科治療を積極的に行っており、この地域は全国の中でも高齢化率が高く、また要介護者も多い為今後も優しく思いやりのある診療を第一に考えていきたいと考えています。そしてそんな患者さんから日々多くのことを教えてもらっています。

共に頑張って仕事をしているスタッフと関わってくださる様々な職種の方に感謝し、御礼申し上げます。

この街が好きで風越山の麓で日々診療が出来ることを幸せに感じ、地域の方と共に歩んでいきたいと思っています。

今後もよろしくお願い致します<m(__)m>



☆メンバーで時々楽しく食事会☆

防災訓練の中止について



飯田市立病院では令和6年度の院内防災訓練を9月1日(日)に開催予定でしたが、台風10号の勢力が強く接近による被害が考慮され、飯田市危機管理課の判断のもと飯田市での訓練の中止に合わせて、当院も中止の判断をしました。

今年度の訓練は本部機能と情報共有が課題であり、昨年度よりも少ない人数での本部立ち上げと運営が中心にありました。能登の地震災害へ実際に派遣された職員の意見の中には被災地の病院職員が休めず疲弊していくという話があり、少ない人数で本部を機能させる、交代で休める環境を作

登録医とは…

共同診療、検査機器の利用、研修参加などを一緒に行って、より良質な医療を地域の皆様に提供するため、協力いただいている医療機関です。

松川町上片桐診療所

診療科目	内科
診療所長	代田 建史
所在地	〒399-3301 下伊那郡松川町上片桐2849-3
電話番号	0265-37-2010
往診	可
駐車場	あり

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	休	休	休
15:30~17:00	○	○	休	○	○	休	休	休



【医院紹介】

約70年前、当診療所は当時無医村であった上片桐村に開設しました。開設から40年間は計3名の医師が地域医療に尽くしてまいりましたが、それからの30年間は医師1名で診療を続けております。

「日本で一番説明の上手なドクターになる」と決意してから50年間、常に患者さんへの丁寧でわかりやすい説明を心がけてきました。他院から紹介を受けた患者さんに3時間説明を行ったこともあります。また、当診療所には病気や医療について解説した手作りのパネルがいたるところに掲示されています。「一目瞭然の説明」をするために自分で絵や図を描いて作りました。説明を忘れないために、家に帰って冷蔵庫に貼っている患者さんもいます。これらのパネルやパンフレットをまとめて見ることができるように、15年前にホームページ「DAITA.NET (www.daita.net)」を開設しました。200ページを超えるものです。ご覧いただければと思います。

私が赴任してからの30年間で松川町の人口は2千人減少し、開業医も4名から2名になりました。最先端の医療機器などはありませんが、僻地医療を担ってきた経験や赴任当時の思いを持ち続け、この地域の医療を支えるためにこれからも尽くしてまいりたいと思っています。



代田所長

る等の重要性を改めて考えさせられていたからです。

8月8日には、熊本の日向灘沖の地震から南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発令され、飯田市でもいつ被害が起こるかわかりません。災害発生時に適切な対応ができるよう引き続き備えていきたいと思っています。



がん相談支援センター からの お知らせ

がん専門相談員がさまざまな悩みを一緒に考え、解決のお手伝いをいたします。
お気軽にご相談ください！

がんサロン結

場所：130番 がん診療・緩和ケアセンター内
緩和ケアサロン

がんについて一緒に学んだり、情報や気持ちを共有する「支え合いの場」です。
医療スタッフによるミニ講座も実施しています。
参加無料、予約不要です！ぜひお気軽にご参加ください！一緒にお話しましょう。

■ミニ講座 下半期の予定 毎月第1水曜日 15:00～16:00開催

日 程	内 容	講 師
10月2日(水)	アピアランスケアってなあに？	乳がん看護認定看護師・美容師
11月6日(水)	がんと画像検査	放射線技師
12月4日(水)	がん検診を受けよう	臨床検査技師
令和7年1月8日(水)※2週目	副作用の早期発見	薬剤師
2月5日(水)	がんと口腔ケアについて	歯科衛生士
3月5日(水)	ストレスとの付き合い方	公認心理師



TOPICS! セカンドオピニオンを知っていますか？

診断や治療を選択する時、現在診療を受けている担当医とは別の医師に助言(第2の意見)を求めることをいいます。「セカンドオピニオンを受けること＝転院して別の医師のもとで治療を受けること」ではありません。現在の担当医のもとで治療を受けることを前提に利用するものです。

自由診療のため料金は全額自己負担になります。医療機関によって金額が異なります。希望される場合は、あらかじめ申込方法や料金をセカンドオピニオン先の医療機関へ確認いただくことをお勧めします。

(※がん情報サービスより)

ご相談のご予約・お問い合わせは…《飯田市立病院 がん相談支援センター》

受付時間 平日 8:30～17:15 直通電話 0265-21-2010

FAX 0265-21-1236 メール gansoudan@imh.jp 場所 130 がん診療・緩和ケアセンター 内

相談無料
秘密厳守
匿名OK

治療を受けながら働きたい！という方へ

飯田市立病院では、通院されている患者さんが仕事を辞めずに治療ができるように「仕事」と「治療」の両立を支援させていただいております。

仕事に関する困りごとがある方は、「あなた」「勤務先」「飯田市立病院」の3者で「あなた」が働き続けることができるよう考えさせていただきます。仕事を辞めるという大きな決断等をする前にぜひ一度ご相談ください。



両立支援の主な流れ

①支援をご希望の方は院内スタッフへお声かけください。

②勤務情報提供書の作成

患者さんの職場の担当者の方と作成いただきます。

※様式は当院ホームページよりダウンロードできます。

③当院へ勤務情報提供書を提出

直接提出または郵送、FAXで対応しています。

④外来受診・主治医意見書の作成

勤務情報提供書を元に、主治医より勤務先へ意見書を作成します。

⑤勤務先へ主治医意見書を提出

職場の担当の方と働き方についてご相談、両立支援プランの作成にお役立てください。

⑥継続的な支援が必要な場合

職場で作成した両立支援プランを病院へ提出ください。内容に応じて主治医意見書を作成いたします。

詳細は当院ホームページにも掲載しています。

ホームページトップページ → 受診のご案内 → 仕事と治療の両立支援 をご覧ください。

話題の 広場

飯田下伊那地域「糖尿病療養指導士(LCDE)とは？」

飯田下伊那地域 糖尿病療養指導士 (LCDE※) とはより患者さんと近い距離感で地域社会に根ざしたサポートや活動を行える医療スタッフのことです。

飯田下伊那の糖尿病予防と糖尿病を持つ方への生活の質の向上を目指し、様々な職種が協同して活動しています。

糖尿病を早期に発見し合併症の進行を食い止めるためには、地域全体を巻き込んだ予防活動が必要です。各職種の地域糖尿病療養指導士が、糖尿病の予防、発見後・合併症発症後などいろいろな段階での指導にあたれば、多くの患者さんたちが間違った方向を選択せず、適切な時期に、適切な生活習慣の指導や医療を受けられるようになると考えられます。

年5回の研修受講後に、レポートの提出、そして試験を合格すると、糖尿病療養指導士認定となります。認定後も定期的にスキルアップのための研修会を企画します。5年更新のため、5年間で更新に必要な単位を取っていただきます。今年度からeラーニングでも単位をとれるようにし、更新しやすい環境整備を行いました。

※Local Certified Diabetes Educator



スキルアップ研修会でのグループワークの様子



育成研修会で劇から指導方法を学ぶ様子

長野県救急安心センター(#7119)について

#7119とは、おとな(概ね15歳以上の方)が急な病気やケガ等で、救急車を呼ぶか、病院に行くか迷った場合に、電話で相談し看護師等にアドバイスを受けることができる相談窓口です。

※こども(概ね15歳未満の方)は#8000

地域の限られた医療資源の一つである救急車を有効活用するためにも、判断に迷われた場合はご相談ください。

救急車を呼ぶ？

病院に行く？

急な**病気**や**ケガ**などで
迷った時には

#7119

まで電話をおかけください。相談は**無料**です。
症状を伺った上、**看護師がアドバイス**します。
(ダイヤル回線、IP電話の場合は**026-231-3021**まで)

受付時間：平日19時～翌8時、土・日・祝日は24時間
対 象：概ね15歳以上のおとな



こどもの場合
(概ね15歳未満)

受付時間：毎日19時～翌8時

#8000

まで



迷わず



緊急・重症の場合は

119番へ通報してください



長野県HP

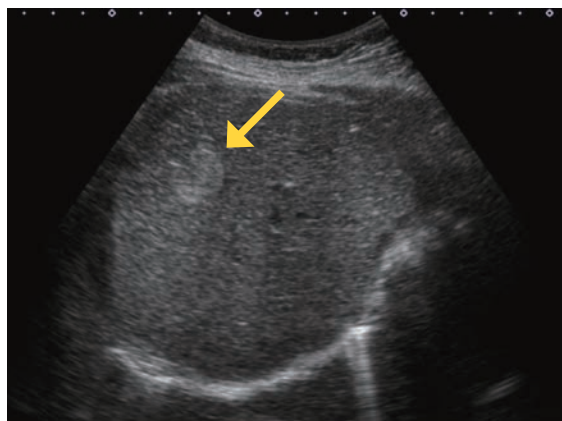


超音波検査について①

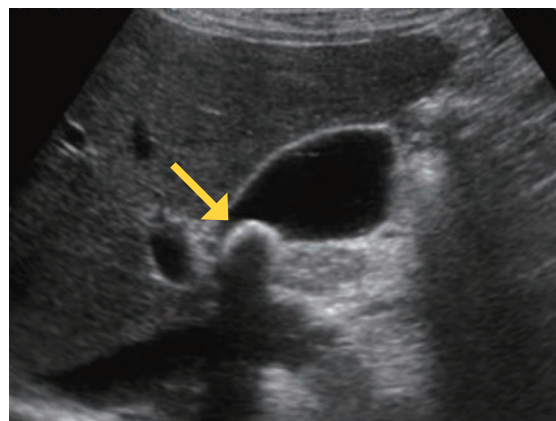
今回から数回にわたり超音波検査についてお話させていただきます。超音波検査は名前の通り超音波と呼ばれる人間の耳には音として感じることはできない(聞こえない)高い周波数の音波を利用する画像検査です。超音波を用いるためX線(レントゲン)を使わないことから放射線被ばくがなく、子供や妊婦さんにも繰り返し検査を行うことができるといった特徴があります。

当院の超音波室ではおもに腹部領域(肝臓、胆嚢、脾臓、腎臓、膀胱、前立腺、消化管など)、体表領域(唾液腺、甲状腺、乳腺など)、血管領域(頸動脈、下肢血管など)の検査を行っています。その中で今回は腹部領域についてご紹介いたします。

腹部領域では主に臓器の形態や腫瘍の有無などを観察しますが、腹痛や発熱を伴う場合には原因となる病気がないかなども確認します。また腹部領域の検査は通常、食事を止めて検査を行いますが、食事を摂ると胃内の食べ物や腸のガスが増え、臓器を観察しにくくなることや、胆嚢が小さくなり(食事により胆嚢内の胆汁が排出されるため)、胆嚢の観察が十分にできなくなってしまうことがあるためです。また膀胱検査時には膀胱内を観察しやすくするために尿をためて検査を行います。



肝血管腫



胆嚢結石

患者さんの声



当院のご意見箱に頂戴した内容をご紹介します

先日、飯田市立病院に入院させて頂きました。

先生をはじめ、スタッフの皆様の優しい関わりと声かけをして頂いた

事で不安な気持ちも大きく助けられました。感謝の気持ちでいっぱいですが、これからはご指導いただいた事をもとに健康に目を向け、元気に生活して参ります。

これからも皆様の御健康と御活躍をお祈り申し上げます。

新任医師の紹介 (令和6年10月1日)



心臓血管外科

駒津 和宜

(こまつ かずのり)

平成14年卒業

令和6年10月1日着任

前勤務病院

諏訪赤十字病院

あ と が き

金木犀の香りが漂い始めて、秋を感じる季節になりました。秋の行楽といえば、紅葉狩りやハイキング、温泉街散策、ワイナリー巡りなどさまざまですが、秋の澄んだ空気を感じながら自然の美しさや季節の味覚を楽しんで、心身ともにリフレッシュしてみたいはいかがでしょうか。素敵な秋のひと時をお過ごしください。

(編集委員 松原倫子)